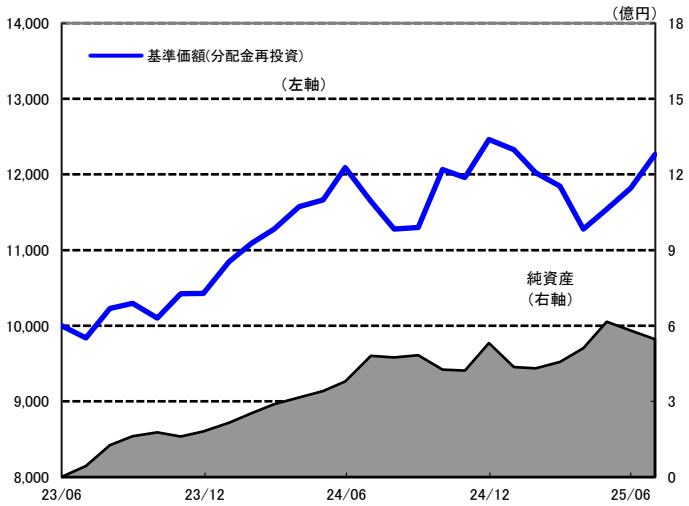


運用実績

2025年7月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日 = 10,000 として指数化：月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 12,260 円

※分配金控除後

純資産総額 5.5億円

- 信託設定日 2023年6月30日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則、毎年7月5日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	3.8%
3ヵ月	8.7%
6ヵ月	-0.5%
1年	5.3%
3年	-

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2025年7月	5 円
2024年7月	0 円
-	-
-	-
-	-

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 22.7%

設定来累計 5 円

設定来 = 2023年6月30日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2025年7月31日 現在

格付別配分

格付	純資産比
BBB以上	2.3%
BB	30.2%
B	43.0%
CCC	16.8%
CC	0.4%
C以下 および 無格付	3.0%
その他の資産	4.2%
合計	100.0%

・格付はS&P社あるいはムーディーズ社のいずれかの格付機関の低い方の格付によります。格付がない場合は投資顧問会社が同等の信用度を有すると判断した格付によります。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

業種別配分

業種	純資産比
石油・ガス	14.3%
建設	9.1%
金融	9.0%
放送	6.2%
ビジネス・サービス	5.6%
その他の業種	51.5%
その他の資産	4.2%
合計	100.0%

実質外貨比率 98.4%

・実質外貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

ポートフォリオ特性値

平均格付	B
平均クーポン	6.6%
平均直利	6.9%
平均最終利回り	7.6%
平均デュレーション	3.9年

- ・上記のポートフォリオ特性値は、ファンドの組入債券等(現金を含む)の各特性値(クーポン、直利、最終利回り、デュレーション)を、その組入比率で加重平均したもの。現地通貨建。また格付の場合は、現金等を除く債券部分について、ランク毎に数値化したものを加重平均しています。
- ・デュレーション: 金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。
- ・平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。

組入上位10銘柄

2025年7月31日 現在

銘柄	クーポン	業種	格付	純資産比
CCO HLDGS LLC/CAP CORP	4.500%	放送	B	0.9%
CCO HLDGS LLC/CAP CORP	4.750%	放送	B	0.7%
ECHOSTAR CORP	10.750%	通信	CCC	0.6%
BUILDERS FIRSTSOURCE INC	6.375%	建設	BB	0.5%
CLOUD SOFTWARE GRP INC	6.500%	電機	B	0.4%
TRANSDIGM INC	6.375%	航空・防衛関連	B	0.4%
1261229 BC LTD	10.000%	医薬品	CCC	0.4%
WEATHERFORD INTERNATIONAL	8.625%	石油・ガス	B	0.4%
COINBASE GLOBAL INC	3.625%	金融	B	0.4%
IRON MOUNTAIN INC	6.250%	ビジネス・サービス	BB	0.4%
合計				5.1%

組入銘柄数: 866 銘柄

・格付はS&P社あるいはムーディーズ社のいずれかの格付機関の低い方の格付によります。格付がない場合は投資顧問会社が同等の信用度を有すると判断した格付によります。
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

先月の投資環境

米国ハイ・イールド債券市場は、月初に発表された6月の雇用統計において雇用者数が市場予想を上回り、失業率も市場予想を下回ったことなどが好感され、スプレッド(利回り格差)が縮小したことなどを背景に上昇して始まりました。その後、トランプ米大統領がBRICS(ブラジル、ロシア、インド、中国、南アフリカ)のうち反米政策に同調する国へ10%の追加関税を課すと表明したことなどが嫌気されて下落する局面もありましたが、前半では小幅に上昇となりました。後半は、FRB(米連邦準備制度理事会)のウォラー理事が改めて7月に利下げをするべきと主張し、米国債の利回りが低下(価格は上昇)したことや米株式市場が上昇したことなどから上昇基調で推移し、月間でも上昇となりました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

月間の基準価額の騰落率(分配金再投資)は、+3.77%になりました。保有していたハイ・イールド債券が上昇し、ドル・円の為替レートがドル高となったことがプラスに作用しました。業種別配分は、石油・ガスや建設などを上位としました。

今後の運用方針 (2025年7月31日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

米国ハイ・イールド債券市場は、米国債の利回りは上昇(価格は下落)した一方で、インカムゲイン(利息収入)を獲得したことや、スプレッドが縮小したことなどを背景に小幅に上昇しました。決算シーズンを迎える中でハイ・イールド債券の発行体が良好な決算を発表していることや、新発債の需給も堅調であること、米国の労働市場の悪化を示す経済指標が発表されたことにより利下げ期待が高まっていることなどが今後の市場の下支えになると考えています。FRBによる金融政策を注視しつつ、米政権による関税政策の影響が大きいセクターには注意を払いながら、銘柄を選定して運用を行ないます。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)/ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

下記の事項は、この投資信託をお申込みされるご投資家の皆様に、あらかじめご確認いただきたい重要な事項としてお知らせするものです。
お申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分にお読みください。

投資リスク

ファンドは、債券等を実質的な投資対象としますので、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。
したがって、投資家の皆さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【当ファンドに係る費用】

ご購入時手数料	ありません
運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.078%(税抜年0.98%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
その他の費用・手数料	組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
信託財産留保額(ご換金時)	ありません

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

＜分配金に関する留意点＞

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがかさった場合も同様です。

【ご留意事項】

- ・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。
- ・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社
★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
★インターネットホームページ★ <https://www.nomura-am.co.jp/>

＜委託会社＞ 野村アセットマネジメント株式会社

[ファンドの運用の指図を行なう者]

＜受託会社＞ 三菱UFJ信託銀行株式会社

[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

ラップ専用・米国ハイ・イールド債券アクティブ

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。